

NOTE

事務局ノート

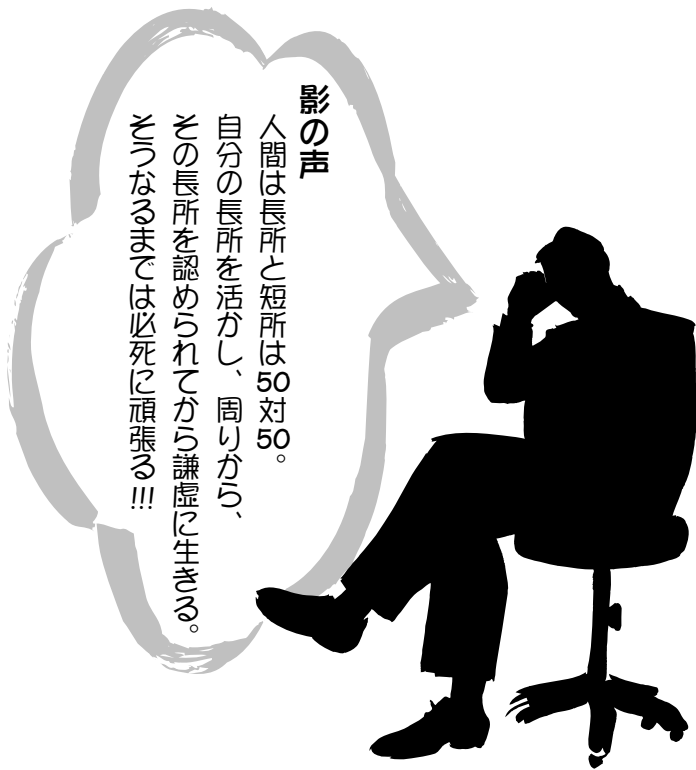
松下幸之助氏「人間としての成功」より抜粋

“それぞれの運命を謙虚に受け止め
前向きに素直に生かし合いたい”

誰にしても、お互いの人間の一生を予知することはできません。知ろうとしてもわからない面があります。しかしわからない範囲においても、こうだという信念をもって、自分自身の道を力強くあゆむことをかんがえなければならぬと思います。そうしますと、たとえ大きな成功をおさめても有頂天になりませんし、反対に失敗しても驚きません。あくまで坦々とした大道を行くがごとく、処世の道をあゆんでゆくことができると思いますし、またそうゆうところに、希望に輝く人生がひらけてくると思うのです。

もしそうゆうものをお互いの心の奥底にもっていなければ、少しばかりの苦難にも動揺しかねないでしょう。あるいは、あいつはうまいことやってけしからんと思ってみたり、ねたんでみたりすることにもなりかねません。それは人情の一面でもありましようが、しかし決して生産的な考えではないと思うのです。

運命を生かす、などという、大げさに聞こえるかもしれませんが、しかし各人それぞれにあたえられている天分、特質、あるいは家庭や職場など社会環境いっさいをありのままに謙虚に受け止め、これを前向きに素直にいかし合いたいと思うのです。



昭和12年創立

平成24年7月25日発行



AKINAI Club
アキナイクラブ

〒541-0046
大阪市中央区平野町3-3-6
平野町Kanビル5F
アクティブ経営研究所内
TEL 06-6228-8152
FAX 06-6228-8153
会長 坂本庄治
編集発行人 鏑方貞了

8月例会のお知らせ

『石田梅岩の商いの道：メビウスのメガネをかけて』

ハワイ大学名誉教授
吉川 宗男 先生

メビウスのメガネとは21世紀のパラダイムを比喩的に捉えたメガネであり、ものの本質を見抜くメガネである。講演ではこのメビウスのメガネをかけ、石田梅岩の商いの概念を洞察し、それらの概念が今日どういう意味を持つものなのかを考えてみたい。石田梅岩の思想は今日日本のCSR(社会貢献)の原点として脚光を浴びているようであるが、梅岩の唱えるCSRは欧米が唱えている本業以外の寄付とか援助を中心としたCSRとは異なり、人を資本として捉え財産に育て上げることによって、社会に貢献することを説いている。人が財産になるということから言えば、ソーシャルキャピタリズムというよりヒューマンキャピタルに近いと言える。また石田梅岩の思想は価値をベースにした今日のバリュー経営や人の幸せを商いの原点として捉えている。さらに、倫理に基づく経営のあり方なども示し、商いとしての道を(武士道と勝るとも劣らぬほど)商道として築き上げたことは今日から見ても画期的なことである。講演では、メビウスのメガネをかけ、旧きを訪れ、新しきを知り、さらに新しきを知り、最先端に行く脳科学の観点から、石田梅岩を捉えることによって、旧き英知、商いの真髄を知りたいとおもっている。石田梅岩の思想を今日の経営のあり方、原点を見直すきっかけとして取り上げてみたい。

アキナイクラブ・申合せ

1. 自他を利する アキナイ精神を發揮する
1. 職業を大切に 研究につとめる
1. 時を尊ぶ
1. 愉快地 気軽に まじわる
1. 例会に出席する

〈講演者プロフィール〉

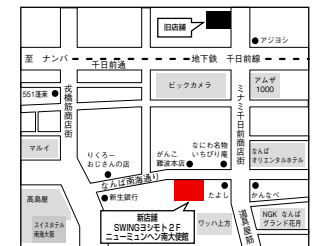
ハワイ大学で35年ほど教鞭をとり、現在ハワイ大学名誉教授
慶応義塾の大学院ほか日本の大学でも教鞭をとる。
専門分野は、人間学(統合哲学)、異文化ビジネスコミュニケーション論、人間関係論、リーダーシップ論、メンター学など幅広い。独自のメビウス論を基に、教育の分野、経営の分野、健康の分野、環境の分野など幅広い分野で活躍し、最近では大学院の経営に携わる一方、日本企業のみならず、多国籍企業向けのリーダーシップ研修、メンター育成研修を積極的に行っている。
日本での著書には「文化摩擦解消のいとぐち」「病気に強くなる生き方のひんと」「出会いを哲学する」など多数。

日時
平成24年8月21日(火)
12:00 ~ 15:00

場所
ニューミュンヘン南大使館
〒542-0075
大阪市中央区難波千日前12-35
SWINGヨシモトビル2F
TEL 06-6631-8827

会費
¥2,000円
(同伴者同額)

※会場準備の都合により8月9日までに欠席をご連絡下さい



私たちは企業の発展を支えるアウトソーシングカンパニー。実績と信頼でお応えします。



業務内容

- 業務請負業 ● 人材派遣業 厚生労働大臣許可番号 (般-27-180005)
- 物流業務請負業 ● 内装仕上り事業 大阪府知事許可番号(般-11)第111514号
- 代行サービス業 ● 介護保険福祉事業 大阪府指定居宅サービス事業所第2773200940号

21世紀のアウトソーシング
株式会社 ナンワ

〒570-0039 大阪府守口市橋波西之町1-6-9
TEL.06-6998-4560 FAX.06-6998-4570
URL http://www.nanwa-net.co.jp/
E-mail nanwa.co@hi-ho.ne.jp
フリーダイヤル:0120-154-708

会員情報お待ちしております。申し込みは事務局まで。



名誉顧問: ◎上野 一郎 ◎田中 四郎 顧問: ◎大谷 豊一 ◎塩路 和子
名誉会長: ◎北橋 茂登志 会長: ◎坂本 庄治 副会長: ◎新川 晃生 ◎不破 常雄 ◎澤井 まき子 ◎上田 賢二
理事: ◎井上 貴司 ◎網干 輝雄 ◎牧田 恭男 ◎松下 哲也 ◎金星 三代子 ◎門内 穂 ◎小田 切和起 ◎小崎 章年 ◎最上 正太郎
◎吉田 誠
監事: ◎山根 敬介 ◎野田 邦雄 事務局長: ◎鏑方 貞了

会員44名

6月例会レポート



戸田順博先生

『自然界の法則に学ぶ 3つの浄化』

ティエーフケイ(株)
代表取締役 戸田 順博 先生

今日は自分の健康は自分で守る、自分の病気は自分で治すということでお話をさせていただきます。今の仕事をする前は農業が中心で、微生物を使って生産性を上げるということをしていました。29歳で初めて微生物に出合って、肉眼では見えないものを40年間も扱ってきました。土の浄化、微生物を使った海水の浄化を日本で初めて行いましたが、1995年の震災で今までの事業活動ができなくなり、たまたま神戸大学の吉本祥生先生にお会いし、訳も分からず医学の世界に首を突っ込んでしまったという経緯があります。約4年間、研究者の立場で入らせて頂いて、たまたま肺癌末期の方が治ったことから、もしかすると医薬品になるのではないかとということで、やっと事業として成り立つような状況が生まれてきました。

西洋医療と東洋医療、これだけではある一定以上進んだ病気はなかなか治りません。特に日本人の死亡率が一番高い癌、3人に1人が癌になる、最近では2人に1人とされています。医学が進歩しながら何故増えていくのか。自然科学を取り入れれば答えが出てくるのではないかとということでお話をさせていただきます。また、大事なものは病気の原因、原因を探らずに治療しているのが今の医療の実態です。

医療現場を見てきて、病気になっておられるのは生真面目な方が多く、水や土の浄化も酸素欠乏が大きな原因の一つです。もしかしたら人の体も酸素欠乏から病気になるのではないかと考えました。分かってきたのは、生真面目な方は酸素の消費量が多いこと、自覚症状のない酸素欠乏、腹式呼吸で深呼吸をするようにお勧めしました。私の言うことを信じて下さるお医者様が増えてい

ます。野口英世も「病気の原因は酸素欠乏だ」と書いています。



熱心に聞き入るメンバー

私がいつも申し上げるのは、薬を止めたら病気は治るということ。薬は一旦飲み始めると止めにくく、3分の2は不必要な投薬をしているのが実態です。病気の8割ぐらいは自分で治せます。今の常識がいつ非常識に変わるのか分かりませんが、特に癌の場合はやってはならないことをやってしまっています。今の日本の医療費を危惧し、私は厚労省の方に、ある方を通じて、医療費を下げる方法をお話しさせていただきました。高血圧で長年降圧剤を飲み続けておられる方、糖尿でインシュリンを使っておられる方、幾つかの病気は自分で治せます。普通ではあり得ないことですが、厚労省の方に、「チームを組んで頂いたら、4ヵ月以内に証明できます」とお伝えしました。結論は、国は医療費を下げたいけれど、私の言うことが事実であれば大変なことになりますので、私の思いに反して流れてしまいました。これは証明していくしか方法がない、その時から医者とは会話をするようにしています。科学で証明しよ

うと東北薬科大学と提携し論文を発表、今も石川教授に担当して頂いています。

現在、肺癌末期で余命3ヵ月から半年ぐらいの方が治っています。やれることをしっかりやれば、癌というのはそんなに怖い病気ではなく、ご自分の努力である程度は治ります。シュガースポットの出ているバナナを毎日4ヵ月食べると白血球の数が上がります。免疫増強剤とバナナと比較したら、薬理効果はほとんど変わらず、抗癌剤を使うよりもバナナを食べて下さい。また、点滴をすることで、病気を治してくれる腸管免疫が働かなくなりますので、口から食べないことには免疫は増えません。基本的なことは医者がやるのではなくて、ほとんどは自分がやることばかりです。薬に代わる食べ物がありますので、それを食べることによって4ヵ月ぐらいで正常になります。



紹介：井上理事

自分の健康は自分で守る、自分の病気は自分で治す、8割方は自分で治せます。そのためには薬と同等の薬理効果のあるものを食べます。例えばバナナ、朝起きたら1本食べる、そういう習慣をつけて下さい。更にいいのがキャベツ、免疫を高めます。ただ、加熱するとキャベツの中の酵素は完全に駄目になります。最低4ヵ月続けないと効果は出てきません。というのは、血液の赤血球の寿命が120日ぐらい、新しい血液に生まれ変わるまで4ヵ月かかります。

病気になりやすいのは冷え性の方、体温が1度下がると免疫力は30%近く下がりますので、お腹を温めて下さい。癌で治った方には、再発を防ぐために夏場は汗をかかないようにと言っています。代謝が激しくなると酸素を沢山使って酸欠になりやすく、酸素が少なくなると癌細胞が増えてしまいます。牛乳も効果的で、牛乳の中のカゼイ

ンがカルシウムを連れていってくれます。煮干しや抹茶も摂るようにして下さい。また、冬場に冷たい牛乳を飲んで下痢をしない方は病気になりやすいです。元気な方も、たまに断食をすると良いというのは間違いありませんが、水だけは飲んで下さい。お坊さんに聞いた話ですが、断食をすると神経が研ぎ澄まされて、線香が燃えて灰が落ちる音まで分かるそうです。私も16年ぐらいお寺に通っています。努力すれば病気をしないで健康を保つことができます。病気というのは怖いものではありません。但し、医療の世界に入ってから分かったのは医療は大変レベルの低い業界であること、私はお医者様の前でもはっきり言っています。治療方法も知らずに治療をするというのが実態です。薬を飲むのであれば、日頃の食べ物に気を付ける、薬理効果というのは本当にあります。お医者さんたちには大変失礼ですが、今の実態を申し上げています。ただ、医学を否定しているのではなく、手術をしなくても治る病気が沢山あるということです。

煙草について、煙草は体に良いとは思いませんが悪いとも思いません。どうせ吸うのなら、体に悪いと思って吸わずに、体に良いと思って吸って下さい。

癌の末期というのは、如何にして食べられる状況を作り出すか、これしかありません。そして適度な運動をすることです。ゴルフをして楽しければ免疫力が上がります。

常日頃から、病院でもらった血液検査表をためておいて、病気になった時に、過去のものを見てみたら病気の原因が分かります。自分の健康は自分で守る、自分の病気は日頃の努力で、自分で治すことができると信じて、私が申し上げたことを是非参考にして頂ければ幸いです。

本日はどうも有難うございました。



質問：北橋名誉会長



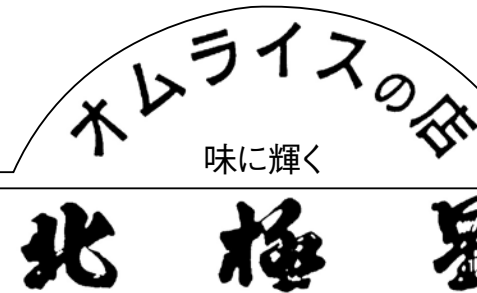
質問：松岡さん

本当の生ビールの美味しさを知っていますか。

SAPPORO BEER RESTAURANT

株式会社 ニューミュンヘン

本社：542-0074 大阪市中央区千日前1丁目8番20号 電話番号：06 (6213) 0132
大阪・神戸



本社	06-6632-1591
心斎橋本店	06-6211-7829
堀江店	06-6531-0453
堺東店	072-222-2753
阿倍野店	06-6629-0863
泉北店	072-294-3392
淀屋橋店	06-6227-4156
難波店	06-6631-0656
天保山店	06-6576-5823
梅田店	06-6344-3999